



連日、厳しい暑さが続いておりますが、子どもたちは元気に夏休みを過ごしておりますことと思います。

学校から子どもたちの元気な声が消え、静まり返った校舎は少し寂しさを感じさせます。しかし、今頃子どもたちは、学校の教室では学べない「夏ならではの特別な体験」に胸を躍らせていることでしょう。家族と過ごす時間、地域のお祭り、読書、あるいはのんびり過ごす時間、全てが子どもたちの心を豊かにする大切な栄養です。安全と健康に十分に気を付けられ、ご家庭ならではの素敵な思い出をたくさん作ってください。一回り大きくなった子どもたちと、2学期に笑顔で再会できることを、教職員一同、心から楽しみにしています。

第2回学校運営協議会

6月30日（火）に、第2回学校運営協議会を開催しました。

今回は、「どんな厚東小学校区にしたいか、話し合おう」を協議題に、5・6年生が熟議に参加しました。10年後の厚東を想像しながら、話し合いが進んでいました。児童からは、

- ・お祭りを続けたい、もりあげたい。
- ・彫刻が欲しい。
- ・遊べる公園が欲しい。
- ・ゴミのない、自然豊かな厚東であってほしい。

等といった意見が出ていました。これからの厚東地区を担っていく子ども達の意見をもとに、次の学校運営協議会につなげたいと思います。



かかし作り

7月18日（土）に、PTA主催の「かかし作り」が開催され、たくさんの児童や保護者の方に参加をいただきました。当日は、6つの班に分かれ、上学年の児童をリーダーに、それぞれに工夫を凝らして、6つの「かかし」を作製しました。服

を着せるのに苦労したり、どんな表情にしようか悩んだり、名前を相談しながら決めたり、下学年から上学年まで協力しながら作成する姿が見られ、個性豊かな「かかし」が作製できました。

作製した「かかし」は、もう少し稲が成長してから、厚東地域交流センター奥の学習田に設置する予定です。たくさんお米が収穫できるよう、秋に向けて「かかしさん」に活躍してもらいます。どんな「かかし」が作製されたのか、ぜひご覧ください。



地域参観日・学校保健安全委員会

7月9日（木）に、地域参観日を開催しました。

暑い中、たくさんの方にご参観いただきありがとうございました。その後、学校保健安全委員会も開催しました。学校での身体測定や健康診断の結果についてご報告し、学校医さんからご指導いただきました。



学校医さんのお話から（太字はキーワード）

- ・**側弯症**は1年で進行するから、しっかり診察したい。着衣では分かりづらいので、女兒はスポーツブラなどでの診察にご理解をいただきたい。
 - ・**クルミやナッツのアレルギ**が増えている。注意してください。
 - ・**口呼吸**のお子さんが増えている。**口の周りの筋肉が弱い**ことが原因の一つである。成長にも影響があるので、「あいうべ体操^{※1}」などで口の周りの筋肉を鍛えてほしい。
- ※1 あいうべ体操・・・口を大きく動かして口の回りの筋肉を鍛えるトレーニングです。ネットにもたくさんの事例が紹介されています。